

色とりどりのプログラムをマイ・シートで気軽に愉しめる！
PACオケを聴くには定期会員が絶対おトク！

定期会員券[9回通し券]

受付開始！

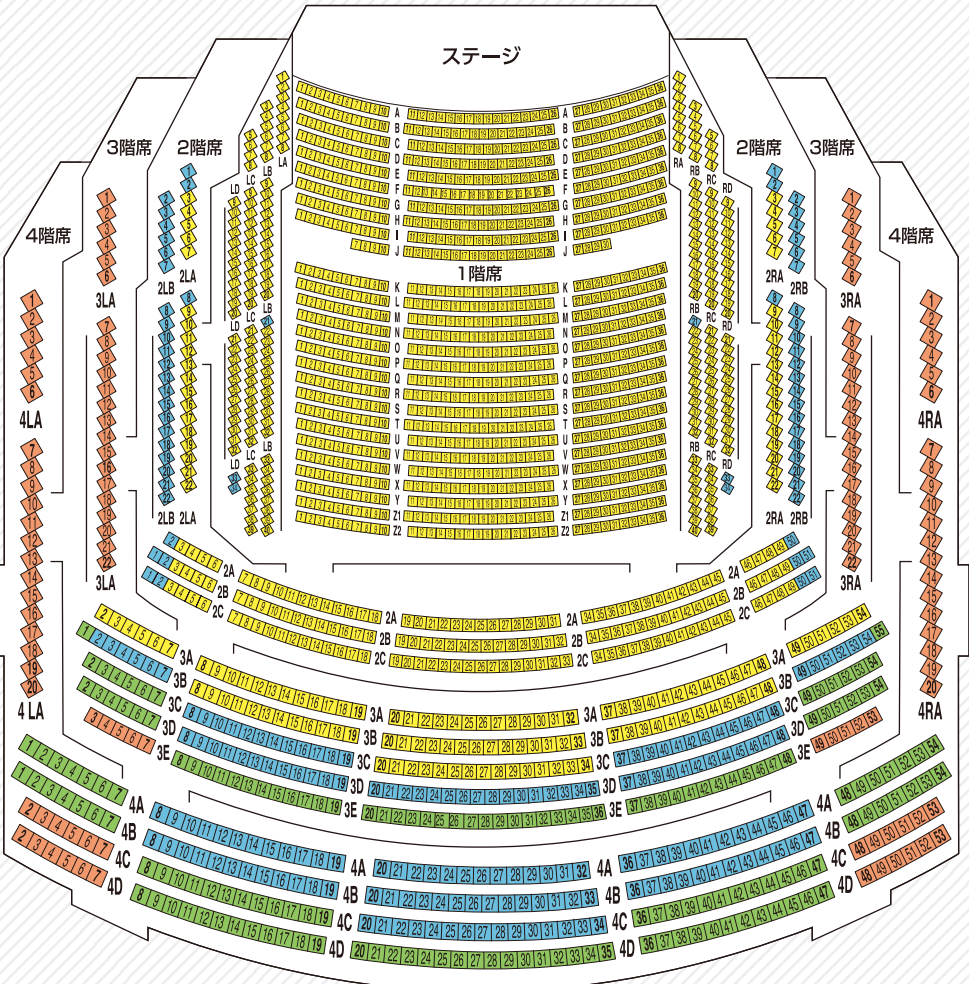
「金曜通し券」「土曜通し券」「日曜通し券」をお選びいただき、
同じお席で年間9回の定期演奏会をご鑑賞いただけます。

定期演奏会料金表

	定期会員券(9回)	1回券
A	¥27,000 (1回分単価¥3,500)	¥4,000
B	¥22,500 (1回分単価¥2,500)	¥3,000
C	¥16,200 (1回分単価¥1,800)	¥2,000
D		¥1,000

※D席は1回券のみの取り扱いとなります。 ※1回券は6月より順次発売を開始します。

定期演奏会座席表



ご予約方法

電話・インターネット **B・C席 4/16(金)~**
A席 4/18(日)~

窓口 **4/20(火)~**

※定期会員券の発売は5月末をもって終了いたします。期間内でも各日予定枚数に達し次第、販売を終了させていただきます。

※引取り期間は窓口の混雑が予想されます。予めご了承ください。

※未就学児童の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

ご予約・お問い合わせ

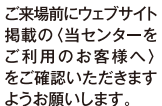
芸術文化センターチケットオフィス
0798-68-0255
<http://www.gcenter-hyogo.jp>

10:00AM~5:00PM
月曜休み ※祝日の場合翌日

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

新型コロナウイルス感染予防対策 ご協力をお願いします

<チケットご購入のお客様へお願い>新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。
※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。 ※入場者数を制限して販売する場合があります。 ※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。 ※マスクを着用されたい方はご入場いただけません。(マウスシールド不可) ※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。



ご来場前にウェブサイト掲載の(当センターをご利用のお客様へ)をご確認いただきますようお願いいたします。

HYOGO PAC Performing Arts Center ORCHESTRA

2021-2022 CONCERT SCHEDULE

特別演奏会 KOBELCO 大ホール

春休みPAC子どものためのオーケストラ・コンサート

2022.4/2(土) [指揮] 岩村 力 (レジデント・コンダクター)

名曲コンサート KOBELCO 大ホール

2021.10/9(土) [指揮] ハンス・イェルク・シェンベルガー

室内楽シリーズ 神戸女学院小ホール

2022.4/23(土) 2022.5/7(土) 2022.6/25(土)

おかげさまで16シーズン目!

PACはインターナショナルでフレッシュなオーケストラです!

兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)は、世界から集まった入団時35歳以下の若手音楽家たちが、最長3年の在籍期間にオーケストラ奏者としての経験を積むアカデミー機能を持った、世界でも稀なインターナショナルでフレッシュなオーケストラ。現在、韓国、中国、香港、モンゴル、ウズベキスタン、ポーランド、イタリア、アメリカ、日本の9か国から集まった35名のメンバーが在籍しています。色んな国から集まり、刺激を与え合いながら、次のステップを目指して日々演奏の腕を磨く若いメンバーたちを、ぜひ応援してください!

世界23カ国で活躍する100名の卒団メンバー



卒団メンバーの声をご紹介します

NHK交響楽団 オーボエ首席
吉村 結実 [2016.9 - 2019.3 在籍]
第一線で活躍されている指揮者、ゲストプレイヤー、いつも温かく見守って下さるお客様に支えられ、様々な本番を経験できたことは本当に幸せなことでした。そして同じ目標を持った同世代の世界中の仲間たちと切磋琢磨しあった時間は一生の宝物です。

京都市交響楽団 トランペット首席
ハラルド・ナエス [2005.9 - 2007.5 在籍]
PACはまさにオーケストラ奏者としての私が誕生した場所です。素晴らしい仲間とコーチ陣に恵まれ、アドルフ・ハーセスとほぼひと月一緒に演奏できたことをはじめ、多くの貴重な経験を得ました。客席の皆様幸せそうな顔を見るたび、毎日、もっといい奏者になりたいと思いました。皆様には本当に感謝しています。

ドイツ放送交響楽団 バスーン奏者
菅原 早由吏 [2017.9 - 2019.12 在籍]
PACで学んだことは、オーケストラの中でどう耳と目を使うかという事と、毎回のプログラムに求められる最適なリードを準備するという事、誰と演奏しても変幻自在に音色を寄せる事です。それはドイツのオケに入団した今も活きていますし、学ばせてくれたPACの素晴らしい仲間たちに感謝しています。

国立台湾交響楽団 ティンパニ首席
デイヴ・バーンズ [2016.9 - 2019.8 在籍]
PACでは熱意ある人々と最高の音楽づくりを行う、素晴らしい経験を得ました。音楽家、舞台スタッフ、事務スタッフ、皆が誠実に作曲家のメッセージを感じようとしていましたし、お客様もステージ上の奏者と同様に、音楽に敬意と情熱を持ち、いつもとても熱心なのです。

便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。



<http://www.gcenter-hyogo.jp>
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!
詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

定期演奏会 KOBELCO 大ホール

- 126 2021.9/17(金)・18(土)・19(日)
[指揮・芸術監督] 佐渡 裕 [フルート] スタティス・カラパノス
- 127 2021.10/22(金)・23(土)・24(日)
[指揮] 川瀬賢太郎 [ホルン] シュテファン・ドール
- 128 2021.11/26(金)・27(土)・28(日)
[指揮] ユベール・スダーン [ヴァイオリン] ヴィヴィアン・ハーグナー
- 129 2022.1/14(金)・15(土)・16(日)
[指揮・芸術監督] 佐渡 裕 [アコーディオン] 御喜美江 語り 白鳥玉季 [ソプラノ] 石橋栄実
- 130 2022.2/11(金・祝)・12(土)・13(日)
[指揮] シルヴァン・カンブルラン [ヴィオラ] ティモシー・リダウト
- 131 2022.3/18(金)・19(土)・20(日)
[指揮] ピエタリ・インキネン [ヴァイオリン] 川久保陽紀
- 132 2022.4/15(金)・16(土)・17(日)
[指揮] 井上道義 [ヴァイオリン] 服部百音
- 133 2022.5/13(金)・14(土)・15(日)
[指揮・芸術監督] 佐渡 裕 [クラリネット] ラスロ・クティ
- 134 2022.6/10(金)・11(土)・12(日)
[指揮] 下野竜也 [ピアノ] プラメナ・マンゴヴァ

※この情報は2021年3月現在のものです。変更が生じる場合がございますので、ご了承ください。



No.126

2021.
9/17金18土19回

3:00PM 開演

イベール：フルート協奏曲

Jacques Ibert: Flute Concerto

ブルックナー：交響曲 第7番

ホ長調

Anton Bruckner: Symphony No.7 in E major

1年ぶりの再開となる定期演奏会に佐渡芸術監督が選んだのは、近頃ますます理解を深めているというブルックナー。新メンバーを迎え「響きの中に身を置く幸せが感じられる」交響曲第7番に挑みます。初登場のカラパノスは、佐渡芸術監督が目指するギリシャ生まれの逸材。



指揮・芸術監督
佐渡 裕

Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director



フルート
スタティス・カラパノス

Stathis Karapanos, Flute

スタティス・カラパノス(フルート)

1996年アテネ生まれ。ソリストとしてクリストフ・エッセンパッハ、ランラン等と共演。2020年、ジュレスヴィッヒ=ホルシュタイン音楽祭(独)が最も優秀な音楽家を選出し贈る「レナード・バーンスタイン賞」を受賞。

No.127

2021.
10/22金23土24回

3:00PM 開演

細川俊夫：ホルン協奏曲 -開花の時-

Toshio Hosokawa: Horn Concerto - Moment of Blossoming -

モーツァルト：ホルン協奏曲 第3番

変ホ長調 K.447

Wolfgang Amadeus Mozart: Horn Concerto No.3 in E flat major, K.447

ラフマニノフ：交響曲 第2番

ホ短調 op.27

Sergei Rachmaninoff: Symphony No. 2 in E minor, op.27

気鋭指揮者、川瀬賢太郎が初登場。ラフマニノフの交響曲第2番で、優美で濃厚なロマンあふれるロシア音楽の世界を描き上げます。ソリストは、ベルリン・フィル首席ホルン奏者のシュテファン・ドール。モーツァルトと細川俊夫の協奏曲で、ホルンの魅力を存分に伝えます。



指揮
川瀬賢太郎

Kentaro Kawase, Conductor



ホルン
シュテファン・ドール

Stefan Dohr, Horn

川瀬 賢太郎(指揮)

1984年東京生まれ。2007年東京音楽大学卒業。広上淳一ほか各氏に師事。06年東京国際音楽コンクール<指揮>において2位(最高位)に入賞。神奈川フィル常任指揮者、名古屋フィル正指揮者。オーケストラ・アンサンブル金沢常任客演指揮者。

シュテファン・ドール(ホルン)

ベルリン・フィル首席ホルン奏者。ソリストとしてもティエレマンなどと共演。古典派、ロマン派のみならず現代音楽にも意欲的に取り組む。ベルリン・フィル・カラヤン・アカデミーで後進の指導にもあたっている。

No.128

2021.
11/26金27土28回

3:00PM 開演

ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲

二長調 op.61

Ludwig van Beethoven: Violin Concerto in D major, op.61

ハイドン：交響曲 第1番

二長調 Hob.I:1

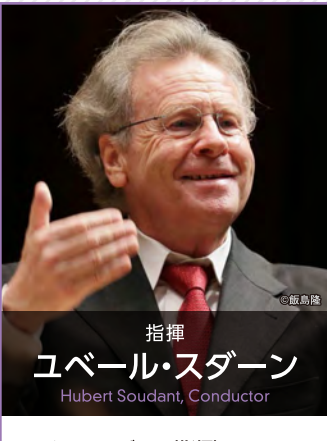
Franz Joseph Haydn: Symphony No.1 in D major, Hob.I:1

シューベルト：交響曲 第4番

ハ短調 D.417 「悲劇的」

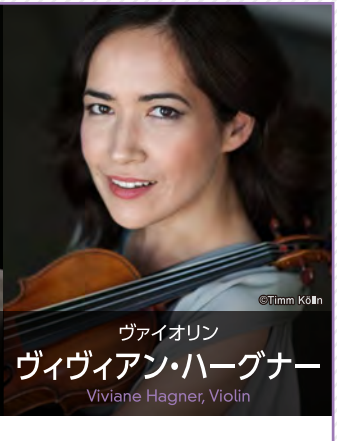
Franz Schubert: Symphony No.4 in C minor, D.417, "Tragic"

コロナ禍の2020年も特別演奏会のために来日してくれたスダーン。「モーツァルトの旅」シリーズではおなじみのマエストロも、定期演奏会への出演は6年ぶり。PACとともに、ドイツ・オーストリア音楽の真髄を追求します。世界の巨匠に認められた才媛、ハーグナーは初登場。



指揮
ユベール・スダーン

Hubert Soudant, Conductor



ヴァイオリン
ヴィヴィアン・ハーグナー

Viviane Hagner, Violin

ユベール・スダーン(指揮)

オランダ・マーストリヒト出身。ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、カラヤン国際指揮者コンクール第2位。ザルツブルク・モーツァルトデウム管首席指揮者等を歴任し、現在オーケストラ・アンサンブル金沢首席客演指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者。

ヴィヴィアン・ハーグナー(ヴァイオリン)

12歳で国際的にデビュー。翌年、テルアビブで行われたイスラエル・フィルとベルリン・フィルのジョイント・コンサート(メータ指揮)に出演。以来、その演奏には深みと成熟度が加わり、世界有数の指揮者、オーケストラと共演。自身が設立した Krzyżowa-Music音楽祭芸術監督、2013年より南ハイム音楽・舞台芸術大学教授。

No.129

2022.
1/14金15土16回

3:00PM 開演

武満 徹：系図 -若い人たちのための音楽詩-

Toru Takemitsu: Family Tree - Musical Verses for Young People -

マーラー：交響曲 第4番

ト長調

Gustav Mahler: Symphony No.4 in G major

新年は、佐渡芸術監督が日本人として大切にしたいと語る武満から「系図」で幕開け。語りに人気子役の白鳥玉季、アコーディオンに御喜美江が登場。後半は、佐渡芸術監督が「透明感、色彩感があり、絵画を見るよう」と評すマーラーの交響曲第4番。レアな組み合わせ、お聴き逃しなく。



指揮・芸術監督
佐渡 裕

Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director



アコーディオン
御喜美江

Miki Mito, Accordion



語り
白鳥玉季

Tamaki Shiratori, Narrator



ソプラノ
石橋栄実

Emi Ishibashi, Soprano

御喜美江(アコーディオン)

16歳でドイツへ渡り、クラシック・アコーディオンの世界を単身切り拓いた“アコーディオンの女王”。2017年発売のCD「J.S.バッハ:平均律クラヴィア曲集 第1巻、第2巻より」がドイツでも最も権威ある「OPUS KLASSIK」を受賞。ドイツの名門フォルクヴァンク芸術大学の副学長として後進の育成にも力を注いでいる。

白鳥玉季(語り)

2010年1月20日生まれ。映画「長い言い訳」、「アウト&アウト」、「ステップ」、ドラマ「祖のお眼」(TBS)、「テセウスの船」(TBS)、連続テレビ小説「エール」(NHK)、大河ドラマ「麒麟がくる」(NHK)、「種主天道」(NTV)など多数出演。

石橋栄実(ソプラノ)

大阪舞台芸術奨励賞、咲くやこの花賞、他受賞。1998年(独)ケムニッツ市立劇場「ヘンゼルとグレーテル」招聘出演。以来、新国立劇場はじめ、オペラに多数出演の他、宗教曲のソリストも多く務める。大阪音楽大学教授。

No.130

2022.
2/11金・祝12土13回

3:00PM 開演

リゲティ：ルーマニア協奏曲

György Ligeti: Romanian Concerto

バルトーク：ヴィオラ協奏曲 Sz.120, BB128

Bartók Béla: Viola Concerto, Sz.120, BB128

ムソルグスキー(ラヴェル編)：組曲「展覧会の絵」

Modest Mussorgsky (arr. Maurice Ravel): Pictures at an Exhibition

フランスのベテラン名指揮者、カンブルランがついに初登場！ 洗練された音楽づくりで、PACを香り高く彩にあふれた演奏に導きます。演奏機会の稀なヴィオラ協奏曲のソリストは、初登場、ロンドン生まれのリダウト。民族色豊かなプログラム、どうぞお楽しみに。



指揮
シルヴァン・カンブルラン

Sylvain Cambreling, Conductor



ヴィオラ
ティモシー・リダウト

Timothy Ridout, Viola

シルヴァン・カンブルラン(指揮)

フランス出身。ハンブルク交響楽団首席指揮者。2010年より読響の首席指揮者(現在は桂冠指揮者)。シュトゥットガルト州立歌劇場、ブリュッセルのモネ劇場、フランクフルト歌劇場の音楽監督などを歴任。現代音楽も得意とする。

ティモシー・リダウト(ヴィオラ)

1995年ロンドン生まれ。ウィグモアホールやルーヴル美術館などに出演。イザベル・ファウスト、ジャニーヌ・ヤンセン、クリスチャン・テトラフなどと共演しエッセンパッハ、ジンマン、A.シフなどの指揮で演奏。大注目の新星。

No.131

2022.
3/18金19土20回

3:00PM 開演

シベリウス：交響詩「フィンランディア」op.26

Jean Sibelius: Finlandia, op.26

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲

二短調 op.47

Jean Sibelius: Violin Concerto in D minor, op.47

ストラヴィンスキー：春の祭典

Igor Stravinsky: Le sacre du printemps (The Rite of Spring)

続いても人気指揮者の初登場。インキネンが選んだのは、鮮烈なリズムとハーモニーが魅力のストラヴィンスキー「春の祭典」。緻密なタクトでPACをまとめ、生氣あふれる演奏を届けます。川久保賜紀をソリストに迎えたシベリウスのヴァイオリン協奏曲も、必聴です。



指揮
ピエタリ・インキネン

Pietari Inkinen, Conductor



ヴァイオリン
川久保賜紀

Tamaki Kawakubo, Violin

ピエタリ・インキネン(指揮)

ザールブリュッケン・カイザーラウテルンドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、プラハ交響楽団の首席指揮者。フィンランド出身。シベリウス音楽院でヨルマ・パヌラ、レイフ・セーグルスタムらに、また、ヴァイオリンをザール・ブロンに師事。

川久保賜紀(ヴァイオリン)

2002年チャイコフスキー国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門最高位受賞。北米の主要なオーケストラをはじめ、国内外のオーケストラと多数共演。高度な技術と作品の品位を尊ぶ深い音楽性に高い評価を得ている。近年はコンサート・プロデュースも手掛ける。桐朋学園大学院大学(富山)教授。

No.132

2022.
4/15金16土17回

3:00PM 開演

〈オール・プロコフィエフ・プログラム〉

Sergei Prokofiev:

ヴァイオリン協奏曲 第1番

二長調 op.19

Violin Concerto No.1 in D major, op.19

交響曲 第7番

嬰ハ短調 op.131

Symphony No.7 in C sharp minor, op.131

井上道義が今シーズンも登場！ プロコフィエフ若き日のヴァイオリン協奏曲第1番は、PAC定期初登場の服部百音がソリスト。みずみずしい音楽にご期待ください。一方の交響曲第7番は晩年の作。躍動するリズム、叙情的なメロディを、マエストロの熱いタクトが奏であげます。



指揮
井上道義

Michiyoshi Inoue, Conductor



ヴァイオリン
服部百音

Mone Hattori, Violin

井上道義(指揮)

ニュージーランド国立響、新日本フィル、京響、大阪フィル、アンサンブル金沢のシェフを歴任。既成概念にとられない唯一無二の演奏会や舞台を欲張りに創り上げている。オーケストラ・アンサンブル金沢桂冠指揮者。

服部百音(ヴァイオリン)

5歳よりヴァイオリンを始め、数々の国際コンクールでグランプリを受賞。また出光音楽賞など多数の名だたる音楽賞を受賞。10歳より国内外の著名オーケストラや指揮者と共演を重ね、活躍の場を世界に広げている若き実力派。

No.133

2022.
5/13金14土15回

3:00PM 開演

コーブランド：クラリネット協奏曲

Aaron Copland: Clarinet Concerto

バーンスタイン：プレリユード、フーガとリフス

Leonard Bernstein: Prelude, Fugue and Riffs

ショスタコーヴィチ：交響曲 第5番

二短調 op.47

Dmitry Shostakovich: Symphony No.5 in D minor, op.47

佐渡芸術監督の3公演目はエネルギー溢る曲揃い。師匠バーンスタインの傑作「プレリユード、フーガとリフス」、師の得意レパートリー、ショスタコーヴィチの交響曲第5番を演奏します。ソリストのクティはPAC1期メンバーで、現在ミュンヘン・フィル首席奏者。OBの凱旋です！



指揮・芸術監督
佐渡 裕

Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director



クラリネット
ラスロ・クティ

Laszlo Kurti, Clarinet

ラスロ・クティ(クラリネット)

兵庫芸術文化センター管弦楽団のコア・メンバー(2005~2008年在籍)を経て、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団オーケストラ・アカデミーの奨学生となった。2009年、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者に就任。

No.134

2022.
6/10金11土12回

3:00PM 開演

〈オール・ショスタコーヴィチ・プログラム〉

Dmitry Shostakovich:

ピアノ協奏曲 第2番

ヘ長調 op.102

Piano Concerto No.2 in F major, op.102

交響曲 第7番

ハ長調 op.60「レニングラード」

Symphony No.7 in C major, op.60, "Leningrad"

おなじみの下野竜也が取り上げるのは、オール・ショスタコーヴィチ・プログラム。PACとともに、第二次世界大戦中、ナチスに包囲されたレニングラードで書かれたことで知られる大曲、交響曲第7番に挑みます。ブルガリア生まれのピアニスト、マンゴヴァは初登場。



指揮
下野竜也

Tatsuya Shimono, Conductor



ピアノ
プラメナ・マンゴヴァ

Plamena Mangova, Piano

下野竜也(指揮)

鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール、2001年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝以降、国際的な活躍を続けている。広島交響楽団音楽総監督、広島ウインドオーケストラ音楽監督。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。

プラメナ・マンゴヴァ(ピアノ)

ブルガリア生まれ。ソフィア王妃高等音楽院、エリザベート王妃音楽大学で学ぶ。2007年のエリザベート王妃国際コンクール2位。コリン・デイヴィス、ジョン・ミュンファン、オーギュスタン・デュメイ、マリア・ジョアン・ピリス等巨匠とも数多く共演。